台東区商連

新体制と基本方針を発表

「昭和の人情を、令和の力に」



新体制の基本方針を発表する根本会長


区内の商店街関係者ら約110人が出席した


祝辞を述べる山田会長

台東区商店街連合会は10月6日、上野東天紅で「記念講演会・新体制報告会」を開き、7月に就任した根本修会長を中心とする新体制と基本方針を発表した。理念に「昭和の人情を、令和の力に」、キャッチコピーに「買うだけならモール。会いに行くなら商店街。」を掲げ、「商店街が力を発揮できる環境をつくる組織」を目指す。

報告会の壇上で根本会長は、62年の歴史をもつ台東区商連の責任の重さに触れたうえで、広域型から近隣型まで多様な商店街がある区内の特性を踏まえ、それぞれの強みを生かした取り組みを進める考えを示した。また、スタートアップ企業との関係づくりにも力を入れる方針を述べた。さらに、台東区商連の役割は商店街同士や企業、行政、そして新しい時代とつなぐことだと説明し、「主役は区商連ではなく、それぞれの商店街。昭和から続く人情や地域のつながりを大切にしながら、デジタル世代の力も取り入れ、新しい商店街の形を皆さんと作っていきたい」と語った。

来賓としてあいさつした東京都商店街連合会の山田昇会長は、インバウンドが増加する中、訪日客が求めるのは日本らしい商品や昔ながらの商店街の雰囲気、地域の人との触れ合いであり、こうしたものこそ台東区が守り育ててきた財産だと述べた。そのうえで、「この会を契機としてこれまでの取り組みをさらに発展させ、台東区のテーマに講演した。

商店街が国内外の皆様から愛される、より魅力ある存在となることを期待している。私たちもしっかりと連携を図り、力を尽くして参りたい」と話した。続いて服部征夫台東区長が新体制への期待を述べ、小池百合子東京都知事からのビデオメッセージも上映された。

乾杯の発声は、前会長でこのほど名誉会長に就任した早津司朗氏が務めた。中締めでは、福島正行副会長（台東区商店街振興組合連合会理事長）が「商店街は、地域の活性化を進めていくもの。根本会長を中心に我々、役員一同は知恵を振り絞って頑張っていく」と述べた。

◇◇◇◇

なお、報告会に先立つ第1部の講演会では㈱ドムドムフードサービスの藤﨑忍代表取締役社長が「ドムドムバーガーの経営再建」をテーマに講演した。

災害に強い商店街へ

都振連

「商店街のための防災アクションガイド」発行

東京都商店街振興組合連合会（山田昇理事長）は、災害に強い商店街を目指すための手引きとして冊子「商店街のための防災アクションガイド」を発行した（3面参照）。

防災アクションガイドは「命を守る（自助）」から、「店舗同士で助け合う（共助）」、「事業を続ける（BCP＝事業継続計画）」までの流れで構成されており、「地域・商店街の災害リスクを知る」「個店で進める減災対策」「発災直後の初動タイムライン」「お客様（買い物客）の安全確保」「避難誘導＆帰宅困難者対策」「地域連携（近隣店舗・町内会・消防団）」などを分かりやすく解説した。

また、備えておきたい共同備蓄品や資機材のリスト、活用できる補助金・支援制度についても紹介している。

冊子は各区市商連に順次発送し、また、都振連ホームページからもダウンロードできる。

こどもまちゼミ12講座

商店街のファン増目指す

練馬区商連

練馬区商店街連合会（所本庁舎で、小学生限定の「こどもまちゼミ」を初めて開催した。

練馬区内の11店舗が計12講座を実施した。練馬区の公式アニメキャラクター「ねり丸」をモチーフにした和菓子作りや、プログラミング教室による「マイクラ（人気ゲームの「マインクラフト」）で夏の思い出を建築！」、ゆかたの着付け、英語での自己紹介、ぬいぐるみを使ったトリマー体験など、多種多様なプログラムが用意された。


店主らからプロの技を教わる子どもたち　㊨自分で和菓子を作るゼミ　㊧下イヌのぬいぐるみでトリマー体験ができるゼミ　㊨下㊧上キッズメイク講座でお姉さん気分に　㊨下盛況な会場のようす（練馬区商連提供）







当日は、計50人の小学生が参加し、店主らの話に耳を傾けた。終了後に行ったアンケートでは参加者全員が「楽しかった」と回答した。

練馬区商連ではこれまで、一般向けの「まちゼミ　ねりま」を13回開催し、実績を重ねてきた。今回は練馬区教育委員会からの提案を機に、子どもたちに地域の店を知ってもらい、商店街のファンを増やすことを目指し、新たに「こども版」を事業化したという。

大塚英男事務局長は「多くの子どもたちが集まり、にぎやかなイベントとなった。子どもたちと保護者の皆さんのコミュニケーションの場にもなったと思う。来年度はまだ正式に決まっていないが評判が良かったので、夏休みに入ってすぐの7月下旬に開催したいと思っている」と手応えを語った。

北区商連

北区まるっとバル

初めて開催　11月11日から4日間



十条・滝野川で56店が参加

北区商店街連合会は11月、十条エリアと滝野川エリアを対象としたバルイベント「北区まるっとバル」を初開催する。十条エリアで3年間の実績がある「十条まるっとバル」をベースに新たな形で展開するもので、計56店が参加する。

将来は区内全域へ

十条エリアは11日と12日、滝野川エリアは13日と14日に実施する。「まちバル」「みやバル」「体験バル」の3企画で楽しめる。パンフレット（画像）とチケットは共通化し、回遊できるようにした。制作費や作業負担の軽減にもつなげた。

北区商連の小松克弥理事（十条銀座商店街振興組合常務理事）は開催の狙いについて、「商店街に加入するメリットを実感できる機会を増やしたかった」と話す。北区商連が主催を引き継ぎ、エリア単位の開催とすることで、個店が参加しやすい環境を整えたという。「まず実績を作り、『来年はうちも』と手を挙げる店が増えていけば」と期待を寄せる。

企画にあたっては、板橋区商店街連合会と東武東上線沿線の6商店街が共催する「板橋バル」と、世田谷区バルの元祖とされる八幡山商福会商店街振興組合の「八幡山ちょい飲み&つまみ食い」を視察した。小松理事は「このイベントは二つのバルへのオマージュ」としたうえで「まるっとバルをきっかけに区内の様々な店や街を知ってもらえればと思う。数年かけて王子や赤羽、田端など区内全域へ広げたい」と述べた。

前売券は3000円（500円×7枚）で当日券より500円分お得。予約はQRコードから。

十条エリア

十条富士見銀座商店街振興組合
十条銀座商店街振興組合
十条仲通り商店会
十条中央商店街振興組合
いちょう通り十条駅西口商店会

滝野川エリア

滝野川さくら通り商栄会
滝野川銀座商店会
滝野川八幡通り商店会
宮元商店会
御代の台仲通り商店会

TOSHINREN-information

東京都内の空き店舗情報を取りまとめたポータルサイト『TOKYO商店街空き店舗ナビ』

◆空き店舗や貸事務所を地図上、「地域」「駅」「業種」から検索できます
◆物件情報には近隣商店街名が表示されます
◆物件情報は大手不動産業者登録のものなので安心です
◆情報は最新版かつリアルタイムで把握できます

などなど、お役立ち機能アリなうえ、必要な情報満載です
ぜひご利用ください！



◀トップページ
コンテンツメニューがひと目でわかるシンプルレイアウト


◀物件情報ページ
アイコンクリックで対象物件を表示



TOKYO商店街空き店舗ナビ
ご存じですかー?!

バナー掲示の協力商店街をまだまだ募集中！
TOKYO商店街空き店舗ナビ

問い合わせ：東京都商店街振興組合連合会/03-3542-0231　URL：https://akitenpo.tokyo　スマートフォンからはこちら▲